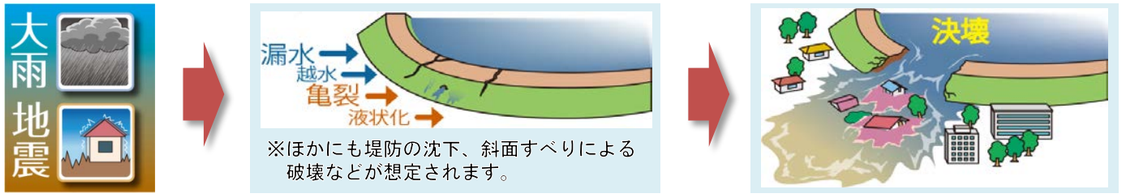
ロ ため池の決壊要因と災害事例（大雨のときや地震のあとは注意しましょう。）

ため池の堤防は日頃から安全管理を行っていますが、施設の耐用能力を超える大雨や地震の発生によって損傷を受ける場合があります。大雨のときや地震のあとは、ため池の決壊に注意が必要です。



災害事例

大雨　兵庫県

平成16年の台風23号では、大雨により、兵庫県の淡路島で約1,300か所のため池が被災し、約180か所のため池が決壊しました。同県洲本市では、ため池決壊による河川増水により2名の犠牲者が出る被害となりました。

地震　福島県

平成23年3月11日の東日本大震災では、地震により、福島県内では約750か所のため池が被災しました。また、同県須賀川市で藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者8名の犠牲者が出る被害となりました。

ロ 防災情報の収集先（避難に備え早めの情報収集をしましょう。）

情　報　源	情報の種類	ウェブサイトアドレスなど
彦根市ホームページ	避難情報などの緊急情報	トップページ http://www.city.hikone.shiga.jp/ に「緊急情報」を表示し、避難情報などの緊急情報をお知らせします。
彦根市災害用ツイッター	避難情報などの緊急情報	彦根市防災@bousai_hikone 詳細は、http://www.city.hikone.shiga.jp/0000004121.html
彦根市の公式スマートフォンアプリ「ひこまち」	避難情報などの緊急情報	http://www.city.hikone.shiga.jp/0000010947.html　にアクセスし、「App Store」または「Google Play」からダウンロード
彦根市メール配信システム	災害・火災情報等の安心・安全情報をメール配信	http://www.city.hikone.shiga.jp/0000003683.html であらかじめ登録
滋賀県防災ポータル	県内の防災関連情報や関連サイトなど	http://dis-shiga.jp/pc/topdis-shiga.html
滋賀県土木防災情報システム	県内の気象情報や注意報・警報の発表状況など	http://shiga-bousai.jp/ （携帯サイト）http://shiga-bousai.jp/mobile/ （スマートフォンサイト）http://shiga-bousai.jp/sp/
リアルタイム川の防災情報	全国の雨量情報や水防警報など	http://www.river.go.jp/
気象庁	全国の気象情報や地震情報など	http://www.jma.go.jp/jma/index.html
その他、テレビ（NHKデータ放送）、ラジオ（エフエムひこね 78.2MHz）など		

ロ 彦根市から呼びかける避難情報（危険が迫った場合は早めに避難しましょう。）

彦根市

- **避難準備・高齢者等避難開始**（事態の推移によっては避難の勧告、指示等を行うことが予想される場合）
  高齢者などの避難に時間を要する方は避難を開始
- **避難勧告**（災害の発生する可能性が高まった場合）
- **避難指示（緊急）**（状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合）

→ テレビ・ラジオ／広報車／消防団・自治会／ホームページ・メール／警鐘乱打・サイレン／等 → 市民の皆さん

気象状況などにより避難情報が聞こえない場合や、伝達が間に合わない場合もありますので、身の危険を感じたら早めに避難して下さい。

【ため池ハザードマップに関するご意見・ご質問は】
彦根市 産業部 農林水産課　〒522-8501　滋賀県彦根市元町4番2号
TEL 0749-22-1411（代）　ホームページ　http://www.city.hikone.shiga.jp/

保存版

彦根市ため池ハザードマップ（甲ケ谷（上池・下池））

作成：平成30年3月

この「ため池ハザードマップ」は、甲ケ谷（上池・下池）が決壊した場合に想定される浸水区域や水深、および避難に役立つ情報をとりまとめたものです。ため池が決壊するおそれのある場合または決壊した場合に、迅速かつ安全に避難するために役立ててください。

【甲ケ谷（上池・下池）の現状】

この池は、農業用水を確保することを目的として、谷をせき止めて築造されました。上池と下池は直列に位置しており、親子池の関係にあります。昭和48年には、下池の堤体の改修が行われました。
しかし、近年では施設の老朽化もみられ、施設の耐用能力を超える大雨や大規模な地震が発生した場合、堤防が損傷を受け決壊に至る可能性もあります。万が一ため池が決壊した場合、池の下流には一度に大量の水が短時間で押し寄せる可能性があります。

ロ ため池ハザードマップの活用方法　（急な事態へ備えましょう）

【1】想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

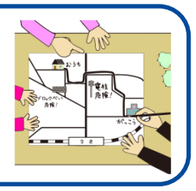
- 自分や家族などの居場所と、浸水深やはん濫水の到達時間を確認しましょう。
- 緊急時にも地図を確認できるよう、居住場所には印をつけておきましょう。

【2】避難場所を決めておきましょう。

- 浸水深やはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 屋外に出ることがかえって危険な場合は、自宅の2階へ避難（垂直避難）しましょう。

【3】避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。
- 避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所を探しておきましょう。



【4】日頃から家族や地域で話し合いましょう。

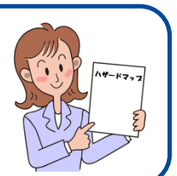
- 災害時に協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難行動要支援者への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。

【5】防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ため池の堤防が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

【6】市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 彦根市水害ハザードマップ（統合版）および地先の安全度マップには、大雨に伴う河川のはん濫や、その避難に関する情報を記載しています。



彦根市ため池ハザードマップ　（甲ヶ谷（上池、下池））

N
W
E
S
防

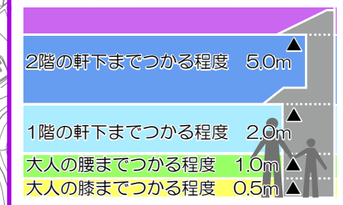
凡例

- 指定緊急避難場所
- 避難行動要支援者利用施設
- 防災関連施設

●浸水想定区域

- 5.0m以上
- 2.0m～5.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 0.5m未満

●想定される浸水深の目安



●はん濫水の到達時間

〇〇分

旭森地区
第8分団車庫
旭森地区公民館
大堀橋
公園
石清水神社
芹川
鞍掛山
北浦団地
早川
グループホーム和楽
旭森ディサービスセンターくるま座
旭森乳児保育園
正風園
公園
芹川ポンプ場
圓鏡寺
福善寺
三社神社
善行寺
野田山町
里ケ谷下池
里ケ谷上池
金昆羅大観現
墓ケ原池
大堀町
公園
ＪＲ東海道新幹線
県道大堀多賀線
国道３０６号
名神高速道路
こうがたにかみいけ
甲ケ谷上池
こうがたにしもいけ
甲ケ谷下池
野田山町
吉ケ谷池
赤田川

２０分
１０分
５分
３０分
１０分
５分
２０分
１０分
３０分
２０分
４時間
３時間
２時間
１時間

【はん濫シミュレーションの条件】

①想定される最大規模のはん濫を想定しています。
②決壊時のため池の貯水量は満水とし、地震または大雨等によって堤防が決壊し、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
③ため池決壊の進行速度は、堤防の被災要因によって様々なため、流れ出す水の勢いが強くなる場合を想定し、瞬時に決壊部の堤防がなくなると仮定しています。
④決壊を想定した位置は、甲ヶ谷下池の南側中央付近とし、流れ出す水量は二池の合計としています。
⑤数値シミュレーションは、地形を５ｍのメッシュで表したモデルを用いて、はん濫流の動きを計算しています。

【本ハザードマップ活用の留意点】

東日本大震災の津波被害などでは、ハザードマップで示した浸水想定結果のイメージが固定化され、状況に応じた避難判断の阻害になったケースがありました。

浸水想定結果は、あるーつの仮定条件に基づく結果です。また、詳細な地形等を反映できていない場合もあり、浸水想定区域外での浸水や、想定結果以上の浸水深となる可能性もあります。

このため、ハザードマップは多様な災害をイメージする基礎情報であることに留意すると共に、彦根市HP等による緊急情報では周知されないため、災害が発生した際は、速やかに安全な場所へ避難できるよう、日頃から心がけてください。

1:5,000

0　50　100　200　300　400　500m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用しました。（承認番号　平29情使、 第883号）